

PFA'sを 追う

環境省は29日、泡消火剤

などに含まれ、有害性が指

摘されている有機PFA

化合物(PFAS)の一種、

「PFOS」「PFOA」

が全国16都府県の河川や地

下水など11地点で国の

暫定指針値(合算で1)相当

たり50(マイクロ)を超えていた

と発表した。同省による

と超過している水が飲用

に使われないように、各自

治体や管理者に注意を呼び

かけている。

2022年度の調査で、

対象は38都道府県、125

8地点。水質汚濁防止法に

基づく調査で、各自治体が

独自に行った調査結果を併

せて発表した。21年度に比

べ、指針値を超えた都府県

・地点は増えたが、調査対

象が増加しているため、同

省は「超過地域が広がって

いるかどうかについては、

現時点で評価は難しい」と

している。

16都府県は山形、茨城、

埼玉、千葉、東京、神奈

川、福井、愛知、三重、京

都、大阪、兵庫、奈良、熊

本、大分、沖縄。

合計が最も高かったのは

大阪府摂津市の地下水で1

辺当たり2万1千マイクロ

だ。環境省は詳しく調査場

所を明らかにしていない。

有機PFA化合物は、水

16都府県で指針値超え 川や地下水

れてきた。数千種類あると

され、総称してPFASと

呼ばれる。PFOAやPF

OSなどが代表的な物質。

化学的に安定している1

方、分解しにくく環境中に

長期間残留。水や食べ物な

どを通じて生物に取り込ま

れることによる健康影響の

恐れが指摘されており、

強いといった特徴があり、

や油をはじめ、熱や薬品に

身の回りの製品に広く使わ

れてきた。数千種類あると

呼ばれる。PFOAやPF

OSなどが代表的な物質。

化学的に安定している1

方、分解しにくく環境中に

長期間残留。水や食べ物な

どを通じて生物に取り込ま

れることによる健康影響の

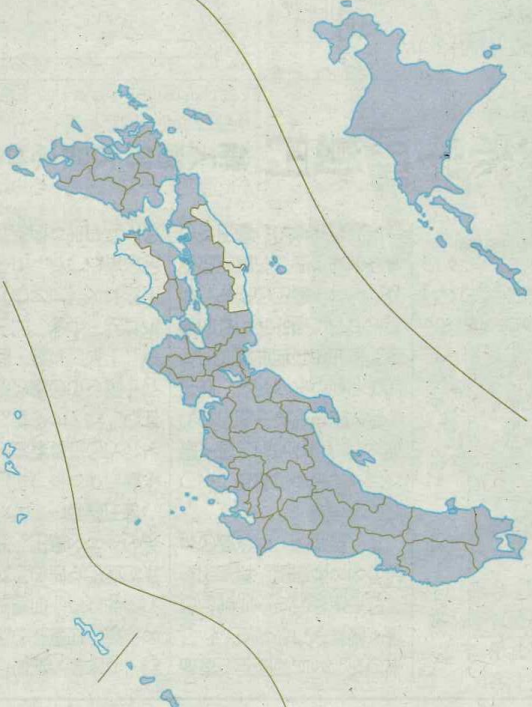
恐れが指摘されており、

強いといった特徴があり、

や油をはじめ、熱や薬品に

身の回りの製品に広く使わ

国民の命・健康より大企業・米軍優先か――



P F A S 製造、販売、使用企業が所在する自治体(判明分)

- 【北海道】千歳市、室蘭市、美唄市
- 【青森】平川市
- 【秋田】秋田市
- 【岩手】奥州市、北上市、宮古市
- 【宮城】仙台市、美里町、大郷町、大崎市
- 【山形】遊佐町、東根市、酒田市、米沢市、鶴岡市
- 【福島】相馬市、白河市、いわき市、二本松市、会津若松市、喜多方市、本宮市
- 【栃木】宇都宮市、下野市、大田原市
- 【群馬】渋川市、安中市、館林市、太田市、高崎市、伊勢崎市、東吾妻町
- 【茨城】神栖市、鹿嶋市、取手市、阿見町、小美玉市、日立市、北茨城市、水戸市、つくば市
- 【埼玉】豊加市、羽生市、蓮田市、伊奈町、深谷市、熊谷市、戸田市、川越市、秩父市、本庄市、春日部市
- 【東京】港区、千代田区、中央区、目黒区、板橋区、北区、足立区、昭島市、八王子市、府中市、品川区、武蔵村山市
- 【千葉】袖ヶ浦市、市原市、八千代市、東金市、野田市、東庄町、市川市、木更津市、富津市、富里市、山武市、船橋市、松戸市
- 【神奈川】川崎市、横浜市、平塚市、愛川町、伊勢原市、相模原市、須賀川市、茅ヶ崎市、鎌倉市、山北町
- 【山梨】北杜市、南アズマ市、韮崎市
- 【新潟】長岡市、胎内市、上越市、糸魚川市、五泉市
- 【富山】射水市、高岡市、氷見市、石川、越前市、加賀市
- 【福井】越前市、敦賀市
- 【長野】諏訪市、安曇野市、富士見町、長野市、箕輪町、松本市、塩尻市
- 【静岡】富士市、掛川市、藤枝市、静岡市、裾野市、御殿場市、浜松市、磐田市
- 【愛知】武豊町、津島市、豊橋市
- 【岐阜】飛騨市、東員町、四日市市
- 【三重】鈴鹿市、伊賀市、菟野町、津市、いなべ市、甲賀市、米原市、栗東市、多賀町、東近江市、草津市、大津市、湖南市、彦根市、野洲市
- 【奈良】大和郡山形市
- 【和歌山】和歌山市
- 【京都】京都市、狭山市、高石市、大阪市、堺市、東大阪市、柏原市、門真市
- 【兵庫】加古山市、巨峰市、高砂市、神戸市、上郡町、たつの市、丹波市、播磨町、伊丹市、三田市、姫路市、淡路市、赤穂市
- 【鳥取】倉敷市、美咲町、岡山市
- 【岡山】笠岡市、笠岡市、備前市、笠岡市
- 【広島】三原市、安芸高田市
- 【山口】防府市、和木町、宇部市、周南市、山陽小野田市、美祿市
- 【香川】丸亀市
- 【愛媛】西条市、新居浜市、四国中央市

製造・販売企業 200超自治体に

沖繩では 基地から

人体に有害な影響を与える有機フッ素化合物(PFA)工場が少なくとも都道府県単位の自治体に広がっています。これまで全国の米・200自治体超に広がっています。これがわかりました。この中には、米軍専用基地、横津市のダキーン工業や三重県四日市市の半導体企業周辺の7割が集中し、基地由来の深刻なPFA被害が明らかになっています。油槽には含まれていません。米軍基地由来の汚染を含めると日本のほぼ全土にPFAが広がっています。

産魔の山下厚生参院議員がPFAを製造・販売する企業を独自調査し、その事業所、工場が少ない都道府県単位の自治体超に広がっています。これがわかりました。この中には、米軍専用基地、横津市のダキーン工業や三重県四日市市の半導体企業周辺の7割が集中し、基地由来の深刻なPFA被害が明らかになっています。油槽には含まれていません。米軍基地のPFAは、国内に広がるPFA汚染をめぐって、米軍は日米地位協定を盾に、自治体に入り出し、抜本的な規制強化に立ち入り調査を拒否して踏み出すことが求められます。この国に在り、PFAを製造・販売する企業を、米軍を守ることを優先するのではなく、政府は回答を拒否し、国内に広がるPFA汚染をめぐって、米軍は日米地位協定を盾に、自治体に入り出し、抜本的な規制強化に立ち入り調査を拒否して踏み出すことが求められます。

- 【徳島】徳島市、鳴門市、北島町、小松島市
- 【高知】北九州市、大牟田市、宇美町、筑後市、大野城市
- 【福岡】上峰町、佐世保市、松浦市
- 【佐賀】藤原市、中津市
- 【大分】宜嗣市
- 【宮崎】水原市、球磨村、台志市、菊陽町、阿蘇市
- 【熊本】南さつま市、霧島市
- 【鹿児島】
- 【沖縄】

環境省の水質・地下水測定結果で判明した

PFAS 製造・使用事業所立地自治体の汚染状況

1、50ng/L(国内の暫定指針値)を超える自治体の検出濃度最高値

茨城	つくば市		1 0 0	河川	PFOA
埼玉	川越市		1 1 0	河川	
千葉	市原市		2 0 0	河川	PFOA
東京	府中市	(2地点)	2 6 0	地下水	PFOS
東京	日野市		1 0 0	地下水	PFOS
東京	武蔵村山市		6 5	地下水	PFOS
神奈川	秦野市		2 0 0	地下水	PFOS
福井	越前市		2 1 0	地下水	PFOA
三重	四日市市		5 8	河川	PFOA
京都	京都市		7 8	河川	PFOA
大阪	摂津市	(3地点)	2 1 0 0 0	地下水	PFOA
大阪	大阪市	(5地点)	1 9 0 0	地下水	PFOA
大阪	堺市	(2地点)	5 1	河川	PFOA
大阪	枚方市	(2地点)	9 6	河川	PFOA
兵庫	神戸市	(5地点)	1 3 0	地下水	PFOS
兵庫	尼崎市	(3地点)	2 3 0	地下水	PFOS
大分	大分市	(2地点)	1 2 0 0	地下水	PFOA

11都府県 17自治体 (33地点)

II、Ang/ℓ(米国の飲料水基準)を超える自治体の検出濃度最高値

宮城	仙台市	2.6	地下水	
福島	いわき市	2.4	地下水	PFOA
茨城	北茨城市	1.5	地下水	PFOA
埼玉	熊谷市	6.3	地下水	PFOA
埼玉	春日部市	1.0	河川	PFOA
埼玉	草加市	1.1	河川	PFOA
千葉	船橋市	1.2	河川	PFOA
千葉	市川市	1.5	地下水	PFOA
東京	足立区	1.6	河川	PFOA
東京	八王子市	5.9	河川	PFOA
東京	品川区	1.2	地下水	PFOA
東京	昭島市	1.4	地下水	PFOA
神奈川	川崎市	2.1	河川	PFOA
神奈川	茅ヶ崎市	2.2	河川	PFOA
神奈川	山北町	1.2	地下水	PFOA
山梨	韮崎市	5	地下水	
山梨	南アルプス市	5	地下水	
山梨	北杜市	5	地下水	
長野	長野市	5	地下水	
静岡	豊橋市	1.3	河川	PFOA
静岡	富士市	5	河川	
愛知	小牧市	3.2	地下水	PFOA
愛知	東郷町	7	地下水	PFOA
滋賀	大津市	4.1	河川	PFOA
大阪	東大阪市	3.1	河川	PFOA
兵庫	姫路市	4.4	河川	PFOA
兵庫	加古川市	4.5	地下水	PFOA
和歌山	和歌山市	7.7	河川	
岡山	岡山市	3.5	河川	PFOA
岡山	倉敷市	2.1	河川	PFOA
広島	福山市	2.1	河川	PFOA
福岡	北九州市	3.7	地下水	
宮崎	宮崎市	1.0	河川	

19都府県 33自治体

全体概要

- 平均値としては、PFOAがもっとも多いが、4つのPFAS合計の半分程度であり、PFOSがついで高かった。PFOSが最も高かった方(23.7 ng/mL)とPFOAが最も高かった方(596.6 ng/mL)は別の参加者であった。

全体459名分	PFOS	PFHxS	PFOA	PFNA	Total 4PFAS	Total PFOS+PFOA
最大	23.7	4.0	596.6	11.7	610.3	605.1
平均	6.5	1.1	8.5	3.1	19.2	14.9
HBM-2,NA超過	4		64		126	69
%	1%		14%		27%	15%

血中濃度と健康リスク

- 健康リスクの予防のための目安であるドイツ環境庁ヒトバイオモニタリング委員会のHBM-IIではPFOSは血中濃度20 ng/mL、PFOAは10 ng/mLと2019年に公表
- これを超える場合には曝露を低減することが必要
- 米国アカデミーが2022年8月に公表した臨床ガイダンスでは
- 7つのPFAS (PFOS, PFHxS, PFOA, PFNA, PFDA, PFUnDA, MeFOSAA) の合計値で20 ng/mLを超える患者へは特定の疾患についての診察、検査を勧めている